

2021/3/14

聖日礼拝

当教会では、八百万の神と主を区別する為「神」を創造主と呼びて礼拝しています。
創造主訳聖書を用いて礼拝しています。お持ちでない方は受付にてお貸ししております。

■司会

西村 基長老

■メッセージ

宮崎聖牧師

■奏楽

宮崎ユジン姉

■献金感謝の祈り

千種麗卿姉

●招きの言葉(聖書朗読)

●ワーシップ (賛美の時)

●祈禱(司会者が会衆を代表して祈ります)

●今月の御言葉 306が受けたキリストの啓示 22章3~4節

●子供賛美 主のみざで

●使徒信条

●賛美 新聖歌54番「主の祈り」

●メッセージ

タイトル：死と天国のはざままで

聖書箇所：306による183キリストの福音14章1~6節

賛美：新聖歌470番 懐かしき住まい

●献金と感謝の祈り

●頌栄と祝禱 新聖歌102番「主は命を」 1,3節

●歓迎とお知らせ

〈今月の御言葉〉テーマ：天国での礼拝 / 306が受けたキリストの啓示 22章3~4節

…もうそこには、呪われるものは何一つ無い。創造主とキリストの御座が都の中であって、
クリスチャンたちは創造主を礼拝し、創造主の御顔を仰ぎ見る。

〈使徒信条〉

われ 天地の造り主、全能の父なる創造主を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリスト
を信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生れ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを
受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人の内よりよみがえり、天
にのぼり、全能の父なる創造主の右に座したまえり。かしくよりきたりて生ける者と死にたる者
とを審きたまわん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだの
よみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

■聖日礼拝 毎週日曜10:30 ■日曜学校(子供/大人) 毎週日曜9:00 ■祈禱会 毎週水曜10:00 ■ワーシップ
ナイト 第2・4火曜19:30 ■聖書を読む会 木曜10:00(月3回) ■女性集会 木曜10:00(月1回) ■創愛
クラブ 毎週土曜9:30 ■卓球(卓球) 毎週水曜13:15 ■ゴルフ 木・金(月3回) ■クラフト金曜10:00(月1回)

【聖書箇所：ヨハによるイェ・サの福音14章1～6節】 ※ポイントとなる箇所のみ印刷されています。

3.わたしが行って、場所の用意ができれば、また来て、あなたがたをわたしのもとに迎えましょう。わたしのいる所に、あなたがたもいるようにするためです。

1.私はどこから来たのかを問う子供達。

父は児童養護施設で長年働いた。子供の中で時々、施設を家出して帰ってこない子がいた。彼らは自分の本当の親を探す為に家出した。「私はどこから来て、どこに行くのか」

2.人生の答えを与える聖書

①私はどこから来てどこへ行くのか

徒然草第74段にはやがてくる「老いと死」に人間が真剣に取り組まない姿が記録されている。世の諸宗教あれど人の始まりと終わりを説いたものは聖書以外にはない。この世を造り、人間を造ったのは創造主。また不滅の霊を持つ存在として造られた(創1:27)。

②心が激しく動揺する時

ヨハ14章はイエス様の告別説教と言われる。イエス様の死を聞き、弟子達は激しく動揺した。救い主なるイエス様の喪失と同時に自分の人生や将来(死後を含む)を悲観した。

③天に目を向けよ

動揺する弟子達にイエス様は、創造主とイエス様を信じる(信頼する)ように言われた。天地万物・人間を造られた創造主がおられる事と、十字架によって私を救って下さるイエス様を信頼する時に天国への道が開かれる。イエス様は、天国に私たちがいる場所を用意してくださると語られた。そして準備ができると私たちを迎え入れてくださる。

3.「死」の裏側にある「希望」のストーリー

人間的には絶望となる「死」だが、イエス様はその裏で私達を天国へ招こうとされている。その天国への道が理解できなかった弟子へ「わたし自身が道です。わたしを他に行くことはできません(14章6節)」と語られた。「死」という現実と「天国」という現実の狭間に、今、私たちは生きている。召天された方と同じように天国への希望と確信を持って歩もう！

こどもたちへクイズ (クイズが終わったら、牧師まで知らせてね。プレゼントがあるよ)

質問)イエス様が十字架で死ぬと聞いて、騒いでいるお弟子さんにイエス様は何と言いましたか。

- ①本当に死ぬんじゃなくて、死んだふりするだけだから、安心して！
- ②シィ！静かに。この話はひみつの話なんだから、誰にも言うなよ。
- ③天国にみんなを連れて行くために十字架にかかるの。
だから、イエス様を信じてね。だって、天国に行く道はイエス様しかないよ。



●教勢報告●

礼拝	人数詳細	各集会と人数				
聖日礼拝 礼拝堂	男32名/女32名	73名	水曜祈祷会	9名	ほっとする会	5名
聖日礼拝 中継	男5名/女4名		聖書を読む会	休み	ママトク	5名
グローリー(中高科)	学生2/教師1		卓レシア	7名	クラフトカfe	6名
グローリー(~小学生)	子供16/教師15		ゴスペルワ	休み		

歓迎と教会のご案内/Welcome

出席確認システムはこちら↓

- 本日、初めて来られた方を歓迎致します。教会では礼拝以外にも様々な集会を開催しております(裏面参照)。どうぞご自由にご参加下さい。教会のメンバーシップへの登録を希望される方は牧師までご相談下さい。
- 今週、お誕生日をお迎えになられた方をお祝いします。



お知らせ/Announcements

1. 新型コロナウイルス感染拡大防止に関するお知らせです(下記は各自でご確認下さい)。
 - ①礼拝に参加される場合にはご自宅にて体調チェックを行なった上でご来会下さい。玄関での検温・手指の消毒・マスクの着用、館内ではソーシャルディスタンスの確保をお願いします。
 - ②出席確認は右上のQRコードもしくは受付配置の出席確認カードをご利用下さい
 - ③教会の公式ホームページで礼拝映像、週報の提供を行なっています。ご利用下さい。
2. 本日は、召天者記念礼拝として礼拝が捧げられました。遠方、近辺より御参列頂きました皆様に心より感謝いたします。先に天に召された方々の思い出を載せた文集を準備しております。1家庭1冊ずつお持ち帰り下さい。またご参列頂きましたご遺族の方には記念品を準備しております。受付にてお受け取りください。召天者記念礼拝に合わせてご自分の信仰や葬儀についての思いを伝える事ができる「私の葬儀の備えとして」の用紙をお配りしております。必要な方はどうぞご利用下さい。記入後は、ご家族にお渡し頂くか教会での保管も可能です。宮崎牧師までお申し出ください。
3. 本日、礼拝後、12:30～創愛ロッジの作業に出発します。可能な方は、ぜひご参加をお願いいたします。
4. 3/21(日)、礼拝後、長老会をおこないます。
5. 日曜学校(グローリー)を助けて下さる教師を募集しております。皆様のご応募をお待ちしております。詳細は野口長老まで

お祈りの課題/Prayer Requests ※コロナウイルス事態の収束の為に祈り下さい。

1. 教会のビジョン 2020年度のビジョンが主によって導かれますように。
2. 教役者の為。①堀越葉満主事_健康が守られるように。②宮崎牧師家庭_牧会の為に
3. 教会員や他住会員、その他の方の為(3月)

4. ノアの箱船記念館の働きの為伝道や信仰の励ましに用いられるように「ノアの歩道」の為

予定/Schedule

3/14(日)	3/15(月)	3/16(火)	3/17(水)	3/18(木)	3/19(金)	3/20(土)
グロリー9:00 召天者記念礼拝 10:30 創愛ロッジ作業	教会防災 セミナー(宮崎 参加)		水曜祈祷会 11:00～ 卓レシア	創造主訳聖 書を読む会 10:00～ ゴスペルワ	ゴスペルワ	
3/21(日)	3/22(月)	3/23(火)	3/24(水)	3/25(木)	3/26(金)	3/27(土)
グロリー9:00 合同礼拝10:30 長老会			水曜祈祷会 11:00～ 卓レシア ユース・スモールG	創造主訳聖 書を読む会 10:00～ ゴスペルワ	ゴスペルワ	

ご奉仕担当(3/14～3/20)

	今週	次週	日曜	受付当番	ゴミ当番
司会					
説教					
奏楽					
献金祈祷					
礼拝堂清掃					
2階トイレ					

創愛キリスト教会はこんな教会です / Mission Statement 2020

【創愛キリスト教会の創立ビジョン】

- ①創造を信じる信仰を大切にします。 ②神ではなく創造主とお呼びします。
- ③イエス・キリストを知らない99%の方々に伝道します。

【創愛キリスト教会の2020年のビジョン】ーペテロの手紙2 1章2節ー

「創造主と主イエスを知ることによって、恵みと平安に溢れる信仰生活」

【創愛キリスト教会がクリスチャンとして大切にしていること】 教会員目的宣言

- ①私達は、創造主に造られた者であり、また、イエス・キリストによって赦された者である事を信じます(創造)。
- ②私達は、創造主の聖心に従う事が生きる目的である事を信じ、創造主を心から愛し、ほめたたえます(礼拝)。
- ③私達は、聖書の学び・分かち合い・祈りなどを通して主イエスに似た者へと成熟する事を願い助け合います(成熟)。
- ④私達は、主イエスの体の各部分として、賜物の活用・献身・献金などによってその御業に参加する事を喜びとします(奉仕)。
- ⑤私達は同じ創造主に造られた者としての夫婦・家族・隣人が与えられていることを自覚し、感謝をもって互いに愛し、支え合います(所属)。
- ⑥私達は、唯一の創造主と唯一の仲保者イエス・キリストの赦しを信じ、それを証させて下さる聖霊の助けによって、それを人々に伝えます(伝道)。

■住所：〒510-0946 三重県四日市市小林町3018-169 ■牧師：宮崎聖

■TEL&FAX 059-321-2773 ■Email : sande0426@yahoo.co.jp

■公式ホームページ : <http://soai-christ-church.com>

